

2016年11月近況報告

南スーダンの現況アップデート

目次

1. 緒言	1
2. 最近のできごと	1
3. 政治的状況	2
4. 経済的危機	3
5. ハルツームへ	3
6. クリスマスのお祝い	4

1. 緒言

私は南スーダンの状況についてアップデートするためにこのレポートを書いています。2016年12月の間にできた出来事、政治的、経済的危機、そしてクリスマスのお祝いについて書いています。

2. 最近のできごと

2016年12月15日、南スーダン大統領 Salva Kiir 氏は、首都ジュバで開催された南スーダン立法議会 (South Sudan National Legislative Assembly) に出席し、国の中のすべての対立組織、グループを包含した全国的対話プロセスを開始しました。

Kiir 大統領は人々に自分の過ちを謝罪し、以下のように述べました。

- ・ 私の視点では、国民的対話は、南スーダンの人々が集まり、帰属意識と国としてのまとまりを基礎とした統合を再定義するプロセスであり、そのための集会であると考えています。
- ・ 国民的努力のあかしとして、私はみなさまがお互いを許し、自分の状況に応じて対話のプロセスに参加してくれるよう求めます。
- ・ 大統領は、地位が高く、合意により選ばれた国民委員会に対して、プロセスを進めるよう命じました。この委員会は、Ebony センター、Sudd 研究所、平和・開発センターなどの、ジュバに位置するシンク・タンクに所属する独立した専門家とともに働きます。3

つの機関は委員会の事務局としての機能も担っています。対話プロセスは3つの段階を持ったボトム・トップアプローチにより成り立っています。

1. 第一段階は“草の根レベルの議論”で、各共同と地域固有の不満を把握します。
2. 第二段階では地域ごとの平和会議を結集します。
3. 最終段階ではジュバで開かれる国民会議（National Conference）に議論を結集させます。
 - 国民会議は、地方レベルのプロセスで解決できず、国民の結びつきに影響を持つ、残った課題に対して対応します。特に部族的分断、戦争で荒廃した国土などの問題です。
 - 解決策は、恒久的な国家憲法を書くのに役立てられます。

さらに重要なことに、

- ・ 大統領は、2015年8月に南スーダンの主要な町で約束された平和のための結集を続けていくと言いました。
- ・ 武装した反抗勢力も対話に招待されます。

3. 政治的状況

国の政治的状況は落ち着いています。2016年4月28日、ジュバにおいて、南スーダン共和国の紛争解決に関する合意に基づき、4つの機関が暫定政府の30の大臣を以下のように分けました。

1. 16の大臣を政府側のスーダン人民解放運動（Sudan People Liberation Movement、SPLM）に。
2. 10の大臣をスーダン人民解放運動反対勢力（Sudan People Liberation Movement in Opposition、SPLM-IO）に。
3. 2の大臣をスーダン人民解放運動前緊張緩和派（Sudan People Liberation Movement Former Détentes、SPLM-FDs）に。
4. 2の大臣を他の政治勢力に。

暫定国民立法議会（The Transitional National Legislative Assembly）は68の新しいメンバーを加え、400人の議会になりました。68人の新しいメンバーは以下のような人たちです。

- a. SPLM-IO から 50 人。
- b. 他の政治勢力から 17 人。

c. SPLM-FDs から 1 人。

政府は合同監視委員会により、2018 年までに南スーダンにおける平和合意の合意事項を実行しているかを評価、監視されています。2018 年には 2015 年に調印された合意により、全国選挙が行われることになっています。

4. 経済的危機

経済的状況は以前よりは悪くなく、大統領は「私がみなさんの大統領である以上、私の人民が被害を受けることを容認することはなく、またこの国が分裂してしまうことを容認するつもりもありません。」と述べました。彼は人々の生活に影響する経済的状況及び治安状況について遺憾の意を述べ、平和と和解が彼にとっての優先事項であると宣言しました。

彼はまた、「副大統領である Taban Deng Gai 氏及び James Wani Igga 氏とともに、私は国民的対話のうち自分たちが担当しなければいけない部分を進めます。私たちは、ジュバの中での、そして全国での平和のための運動を続け、平和と団結について国民に教育をしようと思います。私は財務・計画大臣 (Minister of Finance and Planning) に必要な資源を使うよう命じました。」と付け加えました。

彼はまた、特に戦争の影響で縮小する経済のせいで増大する生活費を懸念していると述べました。彼の部下はこれを終わらせようと奮闘しています。「私は我々の縮小する経済のせいで、もはや自分たちの子供を養えなくなった両親について深く懸念しています。私はまた、増え続けるストリートチルドレン、そして現在の政治的状況によりすべてを失った女性についても心配しています。私は市民たちが現在の政治的闘争と悲劇的に悪化する経済状況に取り乱していることを強く憂慮しています。」

彼はこう続けました。「この祭りの季節に、私は、紛争を終わらせ国の中の平和を確固とさせるための政府の努力を、皆様と共有するために、皆様の前に立っています。」

5. ハルツームへ

2016 年の 11 月 27 日から 12 月 8 日まで、私は医師の医学的フォローアップを受けるためにハルツームに滞在し、すべての結果は問題ありませんでした。

私がハルツームにいる間、私は川原医師と彼の息子に会い、私たちは私の妹の家で夕食をともにしました。私はその時に川原医師と会ったことを非常に喜ばしいことと感じており、彼の心遣いと親切さは私の心に平安と喜びをもたらしました。私はこのことと〇〇さんに心の底から感謝しています。

6. クリスマスのお祝い

2016年のクリスマスは、家族分かれての初めてのお祝い（Yor と Jur はウガンダにいます）でしたが、協会で大変よく祝われました。Yor と Jur は経済的危機により飛行機代が高騰しており、我々の会に加わることはできませんでした。

- ・ クリスマス・イブには一晩中クッキーを焼いたり、料理をしていました。
- ・ 教会は 24 日の夜から催しを始め、聖歌隊と賛美歌の公演は一晩中、朝まで続けました。政府が殺人や略奪といった犯罪に使われていた違法な銃を取り締まり、治安をコントロールしてくれたため、私たちは喜びと幸福感とともにお祝いしました。
- ・ 政府はクリスマスのお祝いにあたり、3日間の休みを宣言しました。
- ・ 私たちは国の経済的状況にせいでたくさんの困難に直面しており、子供たちの中には新しい服や靴をそろえられない子もいます。

他の平和な時と同様に私たちは衣替えをしました。上述したように私たちの息子である Yor と Jur はクリスマスのためにジュバに来ることはできず、大学でクリスマスを過ごしました。大学は3週間の休みになり、生徒に食事を提供してくれないため、私たちは彼らに食費を送りました。大学は 2017 年 1 月 5 日に再開し、彼らは離れていますが元気であるため、私たちはうれしく思っています。